

## 安全データシート (SDS)

### 1 製品及び会社情報

#### 製品品の名称

製品名 モノタロウ ホットメルト接着剤

#### 会社情報

会社名 株式会社 MonotaRO  
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183 リベル 3 階  
担当者名 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX 番号 0120-289-888  
緊急連絡先 所在地と同じ  
整理番号 M180604

#### 推奨用途及び使用上の制限

グルーガン用のスティック状接着剤

### 2 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性  
分類できない

健康に対する有害性  
分類できない

環境に対する有害性  
分類できない

#### GHS ラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報 該当しない

注意書き 該当しない

#### 他の危険有害性

溶融した製品により、やけどの危険性がある。

#### 重要な徴候及び想定される非常事態の概要

眼に入った場合：眼に刺激を引き起こす可能性がある。

皮膚に付着した場合：皮膚に刺激を引き起こす可能性がある。

飲み込んだ場合：胃腸障害の発症、悪心/嘔吐が起こる可能性がある。

吸入した場合：呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある。

### 3 組成及び成分情報

## 化学物質・混合物の区別

混合物

### 組成及び成分情報

| 化学名又は一般名             | CAS 番号     | 官報公示<br>整理番号 | 濃度又は濃度範囲 (wt%) |
|----------------------|------------|--------------|----------------|
| 石油樹脂                 | 64742-16-1 | 6-1073       | 40～50          |
| エテン・ビニル＝アセタート<br>重合物 | 24937-78-8 | 6-6          | 50～60          |

## 4 応急措置

### ばく露経路による応急措置

|           |  |
|-----------|--|
| 吸入した場合    | 呼吸が困難な場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>医師に相談する。  |
| 皮膚に付着した場合 | 熔融液からのやけどの場合には、付着した物質を除去しようとしめないこと。<br>皮膚に軽く付着した粒子を取る。<br>付着部分を冷たい水に浸した包帯で包む。<br>直ちに医師の診察を受けること。 |
| 眼に入った場合   | 製品が眼に入った場合は、すぐに多量の水で数分間洗い流すこと。<br>熔融液からのやけどの場合は、付着物を取り除こうとしめないこと。<br>医師が到着するまで水ですすぐこと。           |
| 飲み込んだ場合   | 水で口をすすぐこと。吐き出させないこと。<br>多量の水を飲ませる。<br>気分が悪い場合は、医師に相談すること。  |

### 予想される急性症状

- 眼に入った場合：眼に刺激を引き起こす可能性がある。熔融した製品によるやけどの危険性がある。
- 皮膚に付着した場合：皮膚に刺激を引き起こす可能性がある。熔融した製品によるやけどの危険性がある。
- 飲み込んだ場合：胃腸障害の発症、悪心嘔吐が起こる可能性がある。
- 吸入した場合：呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある。

### 遅発性症状の最も重要な徴候症状

情報なし

### 応急措置をする者の保護

情報なし

### 医師に対する特別な注意事項

症状に応じて処置すること。

---

## 5 火災時の措置

---

### 適切な消火剤

本製品は可燃性ではない。  
火災が発生した場合、周辺環境に適した消火剤を使用する。

### 使ってはならない消火剤

情報なし

### 特有の危険有害性

情報なし

### 特有の消火方法

燃えている製品から適切な距離をとり、予防措置をとってから適切な消火剤で消火作業を行う。

### 消火を行う者の保護

製品が漏れた場合、滑りやすいので注意すること。消火作業の際は、適切な自給式の呼吸器用保護具、眼や皮膚を保護する防護服（耐熱性）を着用する。

---

## 6 漏出時の措置

---

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

「8 ばく露防止及び保護措置」の保護服を着用する。  
蒸気、ミストまたはガスを吸入しないこと。  
皮膚や眼との接触を避ける。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避ける。  
公共下水道や河川に流してはいけない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

危険でなければ、漏れを止める。  
湿った布やモップでこぼれを拭き取る。  
こぼれた液を水と洗剤で洗浄する。

---

## 7 取扱い及び保管上の注意

---

### 取扱い

技術的対策

スパークの危険性がある場合は、適切な保護服および眼/顔面保護具を着用する。

高温の物質を取り扱うときは、熱収縮を防ぐため断熱手袋を着用する。

安全取扱注意事項

蒸気、霧またはガスを吸入しないこと。

汚染された衣服は、再使用する前に洗濯すること。

洗眼できる施設があり、それがすぐに利用できること。

接触回避

眼、皮膚、衣類に付着しないようにする。

蒸気、ミストまたはガスを吸入しないこと。

衛生対策  
この製品を使用するときは、飲食、喫煙をしないこと。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
こぼれた物を取り扱った後、十分に洗浄する。

## 保管

技術的対策  
子供の手の届かない場所に保管する。  
極端な温度を避けること。  
混触禁止物質  
情報なし  
保管条件  
涼しく、換気の良い場所で容器をしっかりと閉めておく。  
容器包装材料  
専用の容器に入れて保管する。

---

## 8 ばく露防止及び保護措置

---

### 管理濃度

設定されていない

### 許容濃度（ばく露限界値、生物学的指標）

ACGIH TLV-TWA (2017) 本製品用途では、粉じん発生しないため、設定されていない。  
ACGIH TLV-STEL (2017) 本製品用途では、粉じん発生しないため、設定されていない。  
日本産業衛生学会（2017） 本製品用途では、粉じん発生しないため、設定されていない。

### 設備対策

十分に換気のできる設備を整えておくこと。

### 保護具

呼吸用保護具  
手の保護具  
適切な保護具を着用すること。  
高温の製品を取り扱う際は、熱傷を防ぐために手袋を着用すること。  
眼の保護具  
飛散する危険がある場合は、適切な眼の保護具を着用すること。  
皮膚及び身体の保護具  
飛散する危険がある場合は、適切な保護服/顔面保護具を着用すること。

---

## 9 物理的及び化学的性質

---

外観（物理化学的状態、形状、色 など）  
様々な色の樹脂の棒  
臭い  
無臭  
臭いの閾値  
情報なし  
pH  
情報なし  
融点・凝固点  
95°C（軟化点、Ring and Ball 法）  
沸点、初留点及び沸騰範囲  
情報なし  
引火点  
情報なし

|                |   |
|----------------|---|
| 蒸発速度           | 情報なし  |
| 燃焼性            | 不燃性   |
| 燃焼範囲の上限・下限     | 情報なし  |
| 蒸気圧            | 情報なし  |
| 蒸気密度           | 情報なし  |
| 比重             | 1.0 (20°C)                                  |
| 溶解度            | 水に不溶  |
| n-オクタノール／水分配係数 | 情報なし  |
| 自然発火温度         | 情報なし  |
| 分解温度           | 情報なし  |
| 粘度             | 32 poise (200°C、Brookfield RVT Thermosel 法) |
| 爆発性            | 非爆発性  |
| 酸化性            | 酸化しない                                       |

---

## 10 安定性及び反応性

---

|            |                         |
|------------|-------------------------|
| 反応性、化学的安定性 | 通常の条件下では安定していると考えられる。   |
| 危険有害反応可能性  | 有害な反応性は報告されていない。        |
| 避けるべき条件    | 湿った空気や水から離すこと。          |
| 混触危険物質     | 情報なし                    |
| 危険有害な分解生成物 | 分解生成物には炭素酸化物が含まれることがある。 |

---

## 11 有害性情報

---

### 製品の有害性情報

|                   |   |
|-------------------|---|
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性      | 皮膚に刺激を引き起こす可能性がある。<br>溶解した製品でやけどをおこす危険性がある。 |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 眼に刺激を引き起こす可能性がある。<br>溶解した製品でやけどをおこす危険性がある。  |
| 特定標的臓器毒性（単回ばく露）   | 呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある。                        |

### 成分の有害性情報

情報なし

---

## 12 環境影響情報

---

### 製品の環境影響情報

|           |       |
|-----------|-------|
| 生態毒性      | 情報なし  |
| 残留性・分解性   | 情報なし  |
| 生体蓄積性     | 情報なし  |
| 土壤中の移動性   | 情報なし  |
| オゾン層への有害性 | 該当しない |

### 成分の環境影響情報

情報なし

---

## 13 廃棄上の注意

---

## 残余廃棄物

廃棄は、地方自治体または国の法律に従うこと。  
内容/容器を許可された廃棄物収集場所に廃棄する。

## 汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

---

## 14 輸送上の注意

---

### 国際規制

陸上輸送（ADR/RID の規定に従う）

|       |      |
|-------|------|
| 国連番号  | 該当なし |
| 品名    | 該当なし |
| 国連分類  | 該当なし |
| 副次危険性 | 該当なし |
| 容器等級  | 該当なし |

海上輸送（IMO の規定に従う）

|         |      |
|---------|------|
| 国連番号    | 該当なし |
| 品名      | 該当なし |
| 国連分類    | 該当なし |
| 副次危険性   | 該当なし |
| 容器等級    | 該当なし |
| 海洋汚染物質  | 該当なし |
| IBC コード | 該当なし |

航空輸送（ICAO/IATA の規定に従う）

|       |      |
|-------|------|
| 国連番号  | 該当なし |
| 品名    | 該当なし |
| 国連分類  | 該当なし |
| 副次危険性 | 該当なし |
| 容器等級  | 該当なし |

### 国内規制

|        |      |
|--------|------|
| 陸上規制情報 | 該当なし |
| 海上規制情報 | 該当なし |
| 海洋汚染物質 | 該当なし |
| 航空規制情報 | 該当なし |

### 緊急時応急措置指針（容器イエローカード）番号

該当なし

### 特別の安全対策：

輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

## 15 適用法令

---

|             |  |
|-------------|--|
| 海洋汚染防止法     | 有害液体物質 (Y 類物質) (エチレン及び酢酸ビニルの共重合体)          |
| 外国為替及び外国貿易法 | 輸出貿易管理令別表第 1 の 16 の項 (エチレンの重合体 (一次製品に限る。)) |

---

## 16 その他の情報

---

### 参考文献

株式会社 MonotaRO 提供資料

NITE GHS 分類結果一覧 (2018)

日本産業衛生学会 (2017) 許容濃度等の勧告

ACGIH, American Conference of Governmental Industrial Hygienists (2017) TLVs and BEIs.

【注意】本 SDS は、JIS Z 7253:2012 に準拠し、作成時における入手可能な製品情報、有害性情報に基づいて作成していますが、必ずしも十分ではない可能性がありますので、取扱いにはご注意ください。本 SDS の記載内容については、新しい知見等がある場合には必要に応じて変更してください。また、注意事項等は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途・条件に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。